

令和4年度香川県国民健康保険事業特別会計決算概要

※推計値は、R4納付金算定時の推計値

1 一般被保険者数

- 一般被保険者数（年度平均）は、183,647人(推計値184,332人)。令和3年度平均（192,064人）と比べ、8,417人の減少。
- うち70歳以上の被保険者数（年度平均）は、59,741人(推計値59,551人)。令和3年度平均（62,834人）と比べ、3,093人の減少。

2 1人当たり診療費(一般被保険者)

- 1人当たり診療費は、479,057円（推計値492,501円）。令和3年度（469,255円）と比べ、9,802円の増加。
- 1人当たり医療費（一般被保険者）は、481,986円。令和3年度（472,250円）と比べ、9,736円の増加。
- 新型コロナウイルス感染症の影響による減少の反動があった令和3年度から増加傾向は継続。

3 県全体の保険給付費

- 保険給付費は、753億4,553万円(推計値775億2,859万円)。令和3年度（773億2,105万円）と比べ、19億7,552万円の減少。
- 1人当たり診療費が推計値より13,444円減少したことなどから、保険給付費は減少。

4 決算概要

- 決算額
【歳入】988億7百万円【歳出】960億52百万円 ⇒ 27億55百万円の繰越金
- 27億55百万円のうち、約4億86百万円が国療養給付費等負担金等の返還予定額であり、年度末に確定予定。
- 令和4年度末基金残高 40億8,447万円
 - ・ 本体基金 14億7,067万円
給付増や保険料収納不足等により財源不足が生じた場合に備える。
 - ・ 特例基金 2億8,289万円
激変緩和など新制度の円滑な施行のために活用。
令和5年度に全額を取り崩し、納付金の激変緩和等に使用する。残額は財政調整事業に積み立てる。
 - ・ 財政調整事業 23億3,090万円
決算剰余金を積み立て、安定的な財政運営の確保に必要な場合に活用。

令和4年度国民健康保険事業特別会計決算

【歳入】

(単位:千円)

款	項	目	R4最終予算額 (A) (構成割合)	R4決算額(B) (構成割合)	増減 (B)-(A)	説明
01 分担金 及び負担金	01 負担金	国民健康保険 事業費納付金	25,017,711 (25.7%)	25,017,711 (25.3%)	0	保険給付費等の支払いに必要な市町からの納付金(保険料が主)
02 国庫支出 金	01 国庫負担金	療養給付費等 負担金	15,768,266 (16.2%)	16,215,533 (16.4%)	447,267	保険給付費等の国負担分(保険給付費等の32%)
		高額医療費 負担金	723,782 (0.7%)	723,782 (0.7%)	0	1レセプト80万円以上の高額医療費の国負担分(1/4)
		特別高額医療費 共同事業負担金	46,847 (0.0%)	46,847 (0.0%)	0	特別高額医療費共同事業(1レセプト420万円超のレセプトの200万円超の部分が対象)拠出金の国負担分
		特定健康診査 等負担金	124,759 (0.1%)	124,759 (0.1%)	0	市町が実施する特定健診等の国負担分(1/3)
	02 国庫補助金	調整交付金	6,529,189 (6.7%)	7,707,025 (7.8%)	1,177,836	財政不均衡調整を目的とする交付金(保険給付費等の9%) 普通調整交付金(決算額:6,496,035) 特別調整交付金(決算額:1,210,990)
		保険者努力支援 制度交付金	1,162,468 (1.2%)	1,162,468 (1.2%)	0	保険者努力支援制度に係る交付金
03 療養給付 費等交付金	01 療養給付費等 交付金	療養給付費等 交付金	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	退職被保険者に係る保険給付費等の支払いに必要な交付金
04 前期高齢 者交付金	01 前期高齢者交 付金	前期高齢者 交付金	36,476,346 (37.5%)	36,476,346 (36.9%)	0	前期高齢者(65歳～74歳)の偏在による保険者間の負担の均衡を図るための交付金
05 共同事業 交付金	01 共同事業交 付金	特別高額医療費 共同事業交付金	143,377 (0.1%)	157,252 (0.2%)	13,875	特別高額医療費共同事業(1レセプト420万円を超えるレセプトの200万円超の部分の高額な医療費を対象として全国調整)の交付金
06 財産収入	01 財産運用収入	利子及び配当金	6,424 (0.0%)	6,424 (0.0%)	0	国民健康保険財政安定化基金の預金利子
07 繰入金	01 他会計繰入金	一般会計繰入金	5,276,842 (5.4%)	5,276,084 (5.3%)	▲ 758	保険給付費や特定健診等の費用のうち、県負担割合に応じた一般会計からの繰入金
	02 基金繰入金	財政安定化基金 繰入金	2,771,312 (2.9%)	2,771,312 (2.8%)	0	特例基金繰入金(決算額2,771,312) 市町からの納付金の激変緩和財源として、財政安定化基金を充当
08 繰越金	01 繰越金	前年度繰越金	3,098,328 (3.2%)	3,098,328 (3.1%)	0	
09 諸収入	01 雑入	雑入	23,516 (0.0%)	22,783 (0.0%)	▲ 733	
合 計			97,169,167 (100.0%)	98,806,654 (100.0%)	1,637,487	

①

【歳出】

(単位:千円)

款・項	目	事業名	R4最終予算額 (A) (構成割合)	R4決算額(B) (構成割合)	不用額 (A)-(B)	説明
01 国民健康 保険運営 事業費	01 総務費	総務管理費	27,217 (0.0%)	26,658 (0.0%)	559	職員給与費(3名分)、国保連合会負担金、運営協議会費等
	02 保険給付費等 交付金	保険給付費 等交付金	78,673,162 (81.0%)	77,636,307 (80.8%)	1,036,855	普通交付金(決算額:75,345,528) 保険給付費の支払いに必要な市町への交付金 特別交付金(決算額:2,290,779) 市町における特別の事情等により交付される交付金
	03 後期高齢者 支援金等	後期高齢者 支援金等	11,129,951 (11.5%)	11,129,950 (11.6%)	1	後期高齢者に係る給付費等に係る財政支援に要する経費
	04 前期高齢者 納付金等	前期高齢者 納付金等	29,799 (0.0%)	29,798 (0.0%)	1	前期高齢者(65~74歳)の偏在による保険者間の均衡を図るための納付金
	05 介護納付金	介護納付金	3,891,462 (4.0%)	3,891,461 (4.1%)	1	介護保険第2号被保険者(40歳以上65歳未満の被保険者)に係る介護保険料(医療給付等に係る保険料と一体的に徴収したもの)
	06 病床転換 支援金等	病床転換 支援金等	39 (0.0%)	38 (0.0%)	1	医療機関が行う病床転換に要する費用を助成する事業の事務費を拠出するもの
	07 共同事業 拠出金	共同事業 拠出金	190,224 (0.2%)	141,134 (0.1%)	49,090	特別高額医療費共同事業拠出金
	08 保健事業費	保健事業費	75,045 (0.1%)	44,918 (0.0%)	30,127	市町における医療費の分析等に要する経費
	09 基金積立金	基金積立金	2,007,989 (2.1%)	2,007,988 (2.1%)	1	財政安定化基金の積み増し及び運用益
02 諸支出金	01 諸支出金	償還金及び還付 加算金	1,144,279 (1.2%)	1,143,545 (1.2%)	734	療養給付費負担金等の返還金
合 計			97,169,167 (100.0%)	96,051,797 (100.0%)	1,117,370	

②

歳入総額 ①	98,806,654
歳出総額 ②	96,051,797
繰越金 (歳入 ①-歳出 ②)	2,754,857